

「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の開催について

沖縄県の家きん農場において、高病原性鳥インフルエンザが疑われる事例が確認されました。

これを受け、農林水産省では、本日（12月15日）17時30分から、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について確認します。

「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」は非公開ですが、冒頭のみカメラ撮影が可能です。

1 農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部

日時：令和4年12月15日（木曜日）17時30分

場所：農林水産省第1特別会議室

所在地：東京都千代田区霞ヶ関1-2-1

2 その他

- (1) 我が国の現状において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えています。
https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html（外部リンク）
- (2) 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあることと、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願ひいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いします。
- (3) 今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱するこがないよう、御協力をお願ひいたします。

〔お問い合わせ先〕
沖縄総合事務局農林水産部消費・安全課
担当：大迫、大嶺、大城
TEL：098-866-1672